

社会に定着させよう ト라우マインフォームドケア

フォレンジック支援者 養成プログラム 2026



詳細確認
お申し込みは
こちら



<https://nfhcc.jp/forensic-2026/>

DV、虐待、性被害などの暴力によるトラウマを抱えた人に寄り添う支援者を育成する講座です。
背後にあるトラウマに気づき、対応できる必要な知識（心理・医療・法律など）を学びます。
「話してくれてありがとう」「あなたは悪くないよ」「あなたはひとりではないから」相手を慮る
声掛けとともに、専門的なサポートができるよう全20時間のコンテンツをご用意いたしました。

対象者

日頃の仕事でDVや虐待・性暴力などの被害者に対応をしている方、
または対応する可能性のある方 ※職種不問

申込受付期間

2026年 7月27日月 ~ 2027年 1月31日

受講料

3万円(税込)

開催形式

オンデマンド
(動画視聴)

視聴期間

3ヶ月

視聴最終日 2027年3月31日

本プログラムの詳細については裏面をご確認ください。

主催

一般社団法人
日本フォレンジックヒューマンケアセンター

後援

愛知県防災安全局県民安全課
日本福祉大学 社会福祉総合研修センター
(一社) 日本フォレンジック看護学会



プログラム内容

※以下のプログラムは、「性暴力対応看護師（SANE）養成プログラム」を一部抜粋し、再構成したものです。

NO.	タイトル	内容	担当
01	性暴力被害者支援の基本理念と支援の在り方	オリエンテーション/フォレンジック看護の概要	長江美代子
02	性暴力被害者支援の基本理念と支援の在り方	病院拠点型ワンストップ支援センターの現状と課題	片岡笑美子
03	児童思春期の性被害対応とケア	児童相談所における性的虐待ケースの分析、脳への影響	丸山洋子
04	性暴力と法律	関連法律の基礎：訴訟、法的補償、秘密、SANEに必要な法知識	犬飼千絵子
05	被害の影響	女性への暴力と医療/性教育の重要性について	丹羽咲江
06	なごみにおける地域連携 ～多機関多職種でおこなう活動の実際～	日赤なごみにおける地域連携	坂本理恵
07	支援が行き届かない性暴力被害者の理解	受刑者、高齢者、障害者、言語・コミュニケーションの障壁を持つ対象者の心理社会的課題	船山健二
08	しょうがいとセクシュアリティ	女性への暴力の社会的背景と実態	木全和巳
09	ジェンダーの視点と多様な心理社会的課題	支援が行き届かない性暴力被害者の理解 (LGBTQ)	安間優希
10	若者の生と性を考える	SANE性教育の実際	服部律子
11	支援が行き届かない性暴力被害者の理解	男性被害者の理解	山田浩史
12	子どもを性被害から守る	性犯罪を取り巻く情勢の変化と警察への届出の意義	小笠原和美
13	アセスメントと支援の実際	協働、社会資源、相談窓口	笹原艶子

本プログラムを活かせるお仕事の例

ワンストップ支援センター、教育機関、行政の相談窓口（女性、子ども、高齢者）、児童関連施設、病院やクリニックなどの医療機関、障がい者施設、警察、救急隊の職員など

看護職の方へ

看護職の方は、「性暴力対応看護師（SANE）養成プログラム」の受講がおすすめです。

詳細・お申込はこちらから /



<https://nfhcc.jp/sane-program2026/>

受講の流れ



お問合せ

お問合せは【専用フォーム】よりお願いします。



一般社団法人
日本フォレンジックヒューマンケアセンター

お問い合わせ専用フォーム▶



<https://forms.gle/TeD0iaQkQxh996716>

\\ 同時受講のおすすめ //

子どもを守るパズルの1ピースとして
子ども虐待に対応する

RIFCAR™ 研修

特定非営利活動法人 チャイルドファーストジャパン